

鈴木大拙

2016 年追試

問 7 次の文章は、日本の文化や思想を外国語によって紹介した人々についての説明である。□ a □～□ c □に入れる語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 □ 26 □

翻訳による一方的な西洋思想の受容の段階から、伝統的な文化や思想への見直しが進んでいくに及んで、得意の語学力を生かし、日本の文化や思想を海外へ紹介する思想家が現れた。極端な西洋偏重の風潮に抗して、日本の文化や美術の優秀性を唱えた□ a □は、「アジアは一つ」と主張し、西洋に対抗するアジアの覚醒を訴えた。また、武士道を「日本の魂」として捉えた□ b □は、英語による著述のなかで、武士道の道徳性を強調するとともに、「太平洋の橋」となることを目指し、国際交流に尽力した。一方、日本人の「霊性的自覚」について考察し、「無心」という観念をもとに仏教を解説した□ c □は、禅などの思想を英文によって積極的に世界へ紹介し、欧米の諸大学で講義を行った。

- ① a 陸羯南 b 内村鑑三 c 鈴木大拙
- ② a 陸羯南 b 内村鑑三 c 清沢満之
- ③ a 陸羯南 b 新渡戸稲造 c 鈴木大拙
- ④ a 陸羯南 b 新渡戸稲造 c 清沢満之
- ⑤ a 岡倉天心 b 内村鑑三 c 鈴木大拙
- ⑥ a 岡倉天心 b 内村鑑三 c 清沢満之
- ⑦ a 岡倉天心 b 新渡戸稲造 c 鈴木大拙
- ⑧ a 岡倉天心 b 新渡戸稲造 c 清沢満之

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 3 問	問 7	26	⑦	3

